学校番号	308

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編論理国語（東京書籍）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア五訂版（尚文出版）、大学入試の核心漢字と語彙 3750（尚文出版）、トータルサポート新国語便覧改訂版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次の論理国語では、これまで培った基礎的な読解力を発展させ、論理的な思考の枠組みを自ら構築することを目指す。授業では「主体的・対話的で深い学び」を体現するため、ペアワークやグループディスカッション、プレゼンテーションを活用する。生徒の諸君は、単なる受動的な読者にとどまらず、論理を「使う」主体として参加することが求められる。予習のみならず、日々の生活における継続的な情報の収集と分析を習慣化してほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な論理的な語彙や情報の扱い方を身に付け、文章全体の構成を階層的に理解できるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
他者の主張とそれを支える根拠を批判的に検討し、論理の飛躍や矛盾を指摘したり、反論したりできるようになる。
多角的な視点から自分の考えを整理し、目的や相手に応じた説得力のある文章作成や発表ができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉が持つ価値への認識を深め、公正かつ論理的なコミュニケーションを通じて社会に参画しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴や使い方に関する知識を深め、語彙力を高めるとともに、実際に文章の中で使うことを通してそれらの力を身に付けている。また、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	文章の種類を踏まえて内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて新たな観点から自分の考えを深めている。多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして主張を明確にしている。さらに、情報を収集・整理して、表現したいことを明確にし、文章の構成や展開を工夫したり、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮したりして、自分の解釈や見解を文章にまとめている。	グループで話し合ったり、批評し合ったりする活動や、共同で作品制作に取り組む活動を通して、他者との関わりの中で、互いを尊重し、相互理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	対話と論理の力 ［教材］対話とは何か 世界をつくり替えるために	a: 論理的文章における定義や分類、対比といった情報の扱い方を理解している。 b[読]: 文脈における対話の意義を捉え、筆者の主張を論理的に整理している。 c: 粘り強くテクストを読み込み、自らの価値観を更新しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
	情報を聞き取り、まとめる ［教材］パフォーマンス課題 “他己”紹介	b[話/聞]: 他者の情報を収集・整理し、相手の魅力を聞き手に効果的に伝える構成を工夫している。 c: 相手を尊重し、誠実に情報を伝えようとする。		ワークシート 観察	ワークシート 観察
	社会と情報の吟味 ［教材］少女たちの「ひろしま」 「ふしぎ」ということ	a: 複数の資料から必要な情報を抽出し、関連付ける方法を理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえ、情報の信頼性や妥当性を検討しながら要旨を把握している。 c: 積極的に事実と解釈を区別し、事象を多角的に捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
二学期	知恵と論理的思考 ［教材］学ぶことと人間の知恵 思考の肺活量	a: 帰納や演繹といった論証の形式を理解し、文章の中で識別できる。 b[読]: 主張を支える根拠が適切かを吟味し、論理の明晰さを確かめている。 c: 難解な論理展開に対しても、粘り強く分析を試みている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
	自己を客観的に観察する ［教材］パフォーマンス課題 自己推薦文の内容精査と執筆	a: 説得力のある文章の構成法（三段構成等）を習得している。 b[書]: 自己の特性を具体的なエピソードで裏付け、論理的に自己をアピールしている。 c: 推敲を重ね、より精度の高い自己推薦文を完成させようとしている。	課題作品 ワークシート	課題作品 ワークシート	課題作品 ワークシート
	身近な物事を効果的に 他者に伝える ［教材］パフォーマンス課題 枚方津田高校広報活動 （原案作成とスライド発表）	b[書/話]: 学校の魅力をターゲットに合わせて構造化し、視覚資料を用いて効果的に発表している。 c: グループでの協働を通じ、より良い提案となるよう他者の意見を反映させている。		課題作品 ワークシート	課題作品 ワークシート
	自己の多面性 ［教材］安心について 複数の「わたし」	a: 抽象的な概念を具体例と結びつけて理解する語彙力を有している。 b[読]: 文章の構成を的確に捉え、内容を過不足なく要約し要旨を把握している。 c: 要約の過程で、自分の言葉を磨き、正確な表現を追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
三学期	労働の意義 ［教材］楽に働くこと、楽しく働くこと 情景のなかの労働 鉄、千年のいのち	a: 労働観の変遷や社会的背景に関する知識を深めている。 b[読]: 異なる立場の文章を読み比べ、多角的な視点から現代の労働環境を考察している。 c: 自分の将来の働き方に関連付け、深く思考しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 観察	ワークシート 観察 発問評価
	論理的に主張する ［教材］ディベート	a:論の形式を理解し、適切に使用できる。 b[話/聞]: 相手の主張を批判的に聴取し、根拠に基づいて論理的な反論や主張を展開している。 c: 公正な議論のルールを遵守し、対話で解決策を模索しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間